

**【最新情報】渋谷駅直結・直上！地上47階建ての新ランドマーク  
渋谷スクランブルスクエア第Ⅰ期(東棟)、2019年11月1日(金)に開業決定  
日本初上陸を含む全212店のショップ&レストラン発表！**

- 展望施設「SHIBUYA SKY(渋谷スカイ)」、9月1日(日)から入場チケットの予約受付開始
- 産業交流施設「SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)」、本日7月4日(木)から会員募集開始

渋谷スクランブルスクエア株式会社、東京急行電鉄株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東京地下鉄株式会社

渋谷スクランブルスクエア株式会社、東京急行電鉄株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東京地下鉄株式会社は、渋谷エリアで最も高い約230m、地上47階建ての大規模複合施設「渋谷スクランブルスクエア第Ⅰ期(東棟)」(以下、本施設)の開業日を2019年11月1日(金)に決定するとともに、商業施設に出店する全212店のショップ&レストランをはじめ、展望施設「SHIBUYA SKY(渋谷スカイ)」、産業交流施設「SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)」の最新情報について発表します。



▲渋谷スクランブルスクエア第Ⅰ期(東棟)外観



▲商業施設12階イベントスペースイメージ



▲商業施設13階レストランフロアイメージ

本施設は、14階・45階～屋上の展望施設「SHIBUYA SKY」、17階～45階のオフィス、15階の産業交流施設「SHIBUYA QWS」、地下2階～14階の商業施設で構成されます。

「世界最旬宣言」をビジョンに掲げる商業施設では、日本初上陸7店、渋谷エリア初出店45店、新業態37店を含む全212店のショップ&レストランの出店が決定しました。時代にふさわしい価値観を世界に発信するラグジュアリーブランドや、渋谷のストリートファッションを牽引してきたセレクトショップがそれぞれの「旬」を体現するとともに、渋谷駅直結・直上の立地を生かし、都市生活者の利便性を向上する店舗を揃えました。

地下2階～1階は食物販を中心に、日本初上陸となるフランス発の人気パティスリー「MORI YOSHIDA(モリ ヨシダ)」やミシュランで5度星を獲得したシェフによるベーカリー「ティエリー マルクス ラ ブーランジェリー」など、スイーツや惣菜が集まる「TOKYU Foodshow EDGE(トウキョウ フードショー エッジ)」(運営:株式会社東急百貨店)や、エキナカ商業施設「エキュート」の新業態「ecute EDITION(エキュート エディション)」(運営:株式会社JR東日本リテールネット)が展開する旬のスイーツ専門フロア、老舗スーパーマーケット紀ノ国屋の新業態「Gourmand Market KINOKUNIYA(グルマン マーケット キノクニヤ)」で構成されます。

3階には、「BALENCIAGA(バレンシアガ)」、「ジバンシィ」、「ティファニー@渋谷スクランブルスクエア」などの国際ラグジュアリーブランドや、日本発のコレクションブランド「sacai(サカイ)」が並びます。2階・4階～9階は「ユナイテッドアローズ」、「TOMORROWLAND(トゥモローランド)」、「JOURNAL STANDARD(ジャーナルスタンダード)」をはじめとする人気のセレクトショップやファッション雑貨など、ライフスタイルを彩る店舗が出店します。

10階・11階・14階は、体感型デジタルコンテンツやラジオ公開収録など“公共メディア”に進化するNHKを体験できるスペース「NHKプラスクロスSHIBUYA」が出店するほか、シェアラウンジを設けた「TSUTAYA BOOKSTORE(ツタヤ ブックストア)」、「東急ハンズ」といった知的好奇心を満たす店舗が揃います。

12階～13階の全17店が並ぶレストランフロアは、「FOODIES SCRAMBLE(フーディーズ スクランブル)」に名称を決定しました。日本初上陸となるマドリッドで人気のスペイン料理「José Luis(ホセ・ルイス)」をはじめとし、自社醸造のクラフトビールを提供する飯能(埼玉県)発都内初出店のアラビア・地中海料理「CARVAAN TOKYO(カールヴァーン・トウキョウ)」など、渋谷らしい新たな食のスタイルを発信します。

また、本日7月4日(木)から、商業施設内にある3カ所のイベントスペースの出展者募集を開始します。

渋谷最高峰約230mのパノラマビューを誇り、日本最大級の屋上展望空間(約2,500㎡)を有する展望施設「SHIBUYA SKY」は、9月1日(日)から「SHIBUYA SKY」オフィシャルWEBサイトにて入場チケットの予約受付を開始します。世界的な注目を集めるクリエイティブ集団・株式会社ライゾマティクスの“ライゾマティクスデザイン”部門を演出プランナーとして採用しており、渋谷上空ならではの非日常的な空間演出と“解放感”あふれる展望施設です。また、46階からの景色を一望できるカフェ&バーや、スーベニアショップもお楽しみいただけます。

産業交流施設「SHIBUYA QWS」は、本日7月4日(木)から「SHIBUYA QWS」オフィシャルWEBサイトにて会員募集を開始するとともに、イベントスペース「SCRAMBLE HALL(スクランブルホール)」の利用申込受付を開始します。

詳細は、別紙の通りです。

(参考)本日、この資料は国土交通記者会、国土交通省建設専門記者会、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR記者クラブ、都庁記者クラブにお届けしています。

## 【別紙】

### 商業施設「渋谷スクランブルスクエア ショップ&レストラン」(地下2階～14階)

「世界最旬宣言」をビジョンに掲げる商業施設では、日本初上陸7店、渋谷エリア初出店47店、新業態33店を含む全212店が集結します。

「ASOVIVA(アソビバ)」をコンセプトに、多様な文化が混じり合う渋谷の中心から、その時々「旬」なモノ・コト・トキを発信していきます。



▲商業施設フロアイメージ

#### ■施設概要

フロア：地下2階～14階

営業面積：約32,000㎡

店舗数：212店(物販125店、食物販57店、飲食28店、サービス2店)

※詳細は店舗一覧参照

営業時間：

◇物販・サービス(地下2階～11階、14階) 10:00～21:00

◇レストランフロア「FOODIES SCRAMBLE(フーディーズ スクランブル)」(12階、13階)

12階 11:00～23:00 / 13階 11:00～24:00

※一部店舗については、営業時間が異なります

#### <FOODIES SCRAMBLE>

世界中の最先端スタイルや食トレンドが集まる2層のレストランフロア。最旬な食体験を求め集う、「FOODIES＝“食通”達」が、このフロアの想いやこだわりと混じり合い、新たな価値や楽しみ方、食のスタイルをつくりだすことを目指します。

※名称およびロゴは商標登録出願手続き中

**FOODIES**  
SCRAMBLE

▲商業施設レストランフロア ロゴ

#### ■ターゲット

渋谷に愛着や接点がある、時代の最旬を楽しむ「シブヤな人々」

##### 「PLATINUM PERSON」

上質な審美眼を持ち、本物・本質を大切にする  
年齢にとらわれない生活者

##### 「MUSE & FAMILY」

向上心と好奇心、高感度と好感度をキーワードに、  
楽しみながら豊かに人生を設計し、自分らしく輝く多世代の  
女性たちとその家族

##### 「FREEDOM PEOPLE」

今の自由な時代を物語り、  
毎日を自分らしく選択する都市生活者

##### 「CURIOUS TRAVELER」

東京や日本の文化に興味をもち、  
世界中から訪れる、情報収集力の高い観光客

#### ■店舗数

総店舗数  
212店舗

日本初上陸  
7店

都内初  
4店

渋谷エリア初  
(※)  
45店

商業施設初  
3店

旗艦店  
7店





新業態  
37店

※渋谷エリアは、渋谷駅から一駅圏内を指します

※全212店舗は、商業施設のみの店舗数です

## ■イベントスペース(3階・7階・12階)

駅直結である好立地に加え、厨房を備えており、展示イベントや商品発表会、クローズドイベント(招待制)など幅広い目的に適したイベントスペースです。

<p>&lt;3階&gt;</p>	<p>名称: SCRAMBLE THE FACE(スクランブル ザ フェイス)                  面積: 約60㎡                  営業時間: 10:00~21:00                  特長: 商業施設のメインフロアに位置し、街のFACE(顔)となるスペース。新作発表や異業種コラボレーションなど、渋谷から世界へ、先進性のあるモノ・コトの発信に最適です。</p>	
<p>&lt;7階&gt;</p>	<p>名称: L×7(エル バイ セブン)                  面積: 約95㎡                  営業時間: 10:00~21:00                  特長: 商業施設の間接層におけるLobby(待ち合わせ)、Lounge(カフェラウンジ)の機能を持つスペース。吹抜け空間を活用し、第二のメインフロアとして幅広いモノ・コトを発信するとともに、併設カフェとのコラボレーションによる商品開発も可能です。</p>	
	<p>◇7階カフェ オペレーター                  「L×7」(エル バイ セブン)の併設カフェスペースのオペレーターにカフェ・カンパニー株式会社を採用。軽飲食を提供し、イベントに合わせたタイアップ商品開発により旬をアピールします。</p>	
<p>&lt;12階&gt;</p>	<p>名称: Scene12(シーントウエルブ)                  面積: 約230㎡                  営業時間: 11:00~23:00                  特長: レストランフロアに位置するスペースで、多彩なSceneを展開可能。併設の本格的な厨房を活用したイベントをはじめ、トークショーやエキシビションなど多岐にわたる体験の提供やクローズドイベント(招待制)にも対応できます。</p>	

※各階スペースの名称およびロゴは商標登録出願手続き中

### ◇イベントスペース出展者申込

7月4日(木)から利用申込を開始します。詳細は下記URLからご確認ください。

[https://www.shibuya-scramble-square.com/shops\\_restaurants/eventspace/](https://www.shibuya-scramble-square.com/shops_restaurants/eventspace/)

### ◇イベントスペースに関する問い合わせ窓口

渋谷スクランブルスクエア スペースストア

E-mail : [scsq\\_space-store@tokyu-agc.co.jp](mailto:scsq_space-store@tokyu-agc.co.jp)

### ■渋谷スクランブルスクエア公式アプリ(仮称)

渋谷スクランブルスクエア公式アプリは、お客さまに最旬なお買いもの体験をご提案します。施設や店舗からの最新のニュースやクーポンを確認できるだけでなく、最大の特長としてQRコードを利用したスマートフォン決済機能「. pay(ドットペイ)(※)」を搭載し、キャッシュレス決済を実現します。

アプリを利用しショップ&レストランでお支払いいただくと、1ポイント1円からご利用いただける渋谷スクランブルスクエアのポイントが貯まります。このポイントやクーポンは決済と同時に利用でき、お得にスピーディーにお買いものやお食事をお楽しみいただけます。

※東京急行電鉄(株)と(株)NTTデータが提供する、スマートフォン向けクレジット決済ソリューションです

<https://www.tokyu.co.jp/image/news/pdf/928272e08f4306c8520510f064320cecbc32cc4a.pdf>



▲公式アプリ ホーム画面  
※イメージ画像

## 展望施設「SHIBUYA SKY(渋谷スカイ)」(14階・45階・46階・屋上)

渋谷最高峰約230mのパノラマビューを誇り、日本最大級の屋上展望空間(約2,500㎡)を有する展望施設「SHIBUYA SKY」は、世界的な注目を集めるクリエイティブ集団・株式会社ライゾマティクスの“ライゾマティクスデザイン”部門を演出プランナーとして採用。非日常的な空間演出と“解放感”あふれる展望施設で、感覚を研ぎ澄ませ想像力を刺激する一貫した体験ストーリーを提供します。

### ■施設概要

名称: SHIBUYA SKY(渋谷スカイ)

フロア: 14階(チケットカウンター)、45階・46階(屋内展望施設・スーベニアショップ・カフェ)、屋上(屋上展望空間)

高さ: 地上約230m

営業面積: 屋上展望空間 約2,500㎡、屋内展望施設 約3,000㎡

入場料: 2,000円(税込)

営業時間: 9:00~23:00(最終入場22:00)

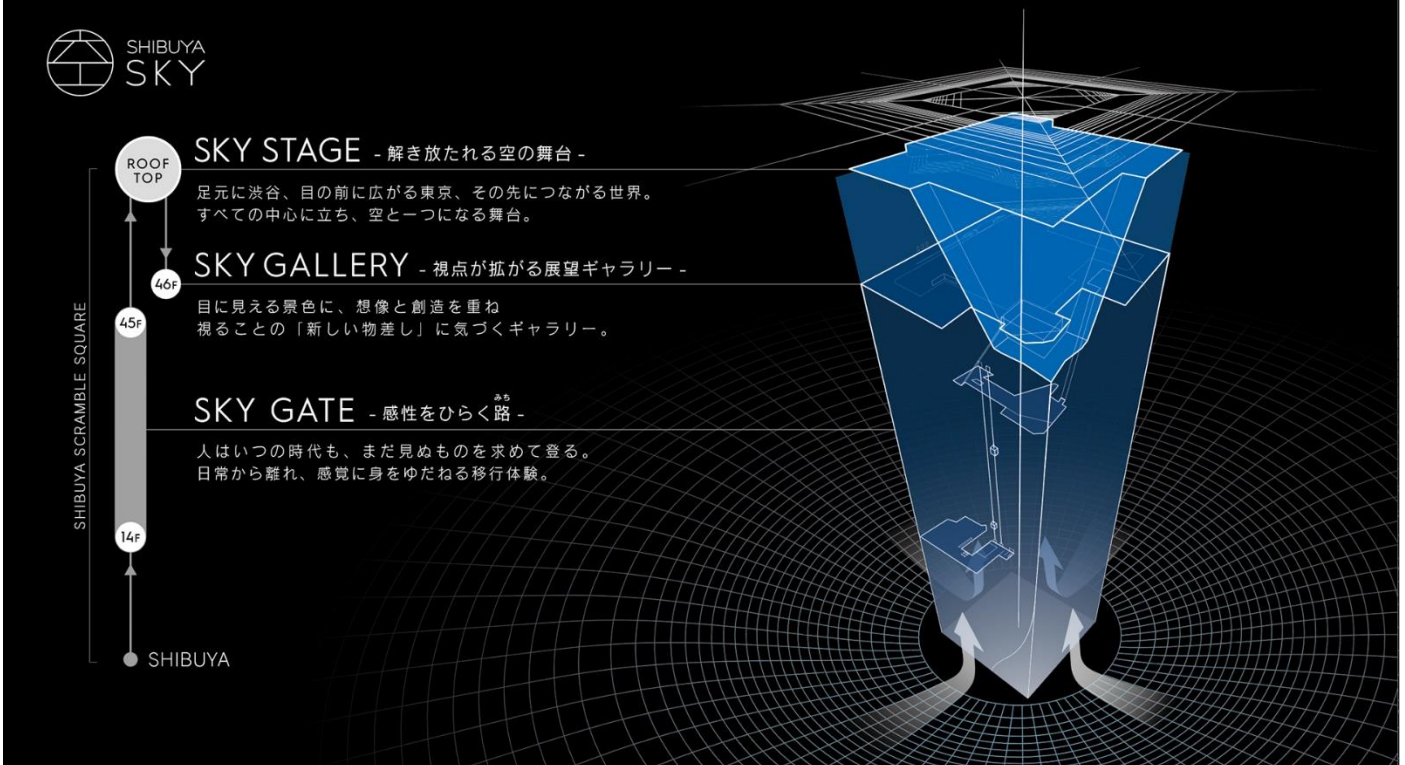
### ■入場チケット予約

9月1日(日)から、オフィシャルWEBサイト(<https://www.shibuya-scramble-square.com/sky>)にて予約受付を開始します。

※11月分の入場チケットは、オフィシャルWEBサイトからの申込限定で完全予約制となります

### 展望施設「SHIBUYA SKY」の考え方

たくさんのヒト・モノ・コトが、日本中・世界中から流れ込み、独自の文化や新しい価値観を生み出し続ける渋谷。そんな渋谷に生まれる「SHIBUYA SKY」は、景色を眺めるだけにとどまらない、この街だからできる展望施設の形です。施設全体が1つの展望装置となり、街の歴史やエネルギーを吸い上げ、目の前に広がる景色だけでなく、その先につながる世界や自分自身、そして未来をも展望する。訪れた人が「新しい物差し」に気づききっかけとなる。想像力を育む場として、渋谷のシンボルになることを目指します。



▲展望施設「SHIBUYA SKY」概念図

### 【株式会社ライゾマティクス】<https://rhizomatiks.com>

2006年に設立。WEBから空間におけるインタラクティブ・デザインまで、幅広いメディアをカバーする高い技術力と表現力を併せ持つ組織。アーティストのほか、ハードウェア/ソフトウェアのエンジニアなど、さまざまなバックグラウンドを持つ個性豊かなクリエイター、プロデューサーが在籍し、メディアアートで培った知見と高い技術力・企画力をエンタテインメントや広告といった多分野において展開。プランニングから制作までフルスタックで手がけ、海外においてもその名を知られる数少ないプロダクションです。国内外の広告賞やクリエイティブアワードなど多数受賞の実績をもちます。

## 産業交流施設「SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)」(15階)

多様な人たちが交差・交流し、社会価値につながる種をうみだす「SHIBUYA QWS」。「渋谷から世界へ問いかける、可能性の交差点」をコンセプトとして11月1日(金)にオープンします。

7月4日(木)からオフィシャルWEBサイトにて会員募集を開始するとともに、200名規模のイベントスペース「SCRAMBLE HALL(スクランブルホール)」の利用申込受付を開始します。

### ■施設概要

名称: SHIBUYA QWS(渋谷キューズ)  
 フロア: 15階  
 営業面積: 約2,600㎡  
 営業時間: 平日8:00~23:00、土日祝9:00~22:00

### ■「SHIBUYA QWS」3つの特長

#### ①コミュニティコンセプト「Scramble Society(スクランブル・ソサエティ)」

SHIBUYA QWSは、年齢や専門領域を問わず、渋谷に集い活動するグループのための拠点です。コミュニティコンセプトを「Scramble Society」とし、グループ間の交流や領域横断の取り組みから化学変化が生まれ、未来に向けた価値創造活動を加速させます。

#### ②オリジナルプログラム「QWS Program(キューズプログラム)」

「QWS Program」は、大学をはじめとするさまざまな領域のパートナーと連携し、価値創造を加速させるSHIBUYA QWSのオリジナルプログラムです。プログラムは、「出会う」「磨く」「放つ」の3つのフェーズに分けて提供を行い、参加者それぞれが持つ「問い」を掛け合わせることで、かつてない化学反応を次々と起こし、領域横断的な価値を生み出します。

#### ③共創と支援を促進する「多様でフレキシブルな空間」

15階のフロア全体を占める約2,600㎡の空間は、スクランブル交差点を眼下にのぞみ、200名規模のイベントが開催できる「SCRAMBLE HALL」、さまざまな活動が行われ、人々が行き交う空間「CROSS PARK(クロスパーク)」、交流や対話を促進する上質空間「SALON(サロン)」、新しい価値創造に取り組む場「PROJECT BASE(プロジェクトベース)」などの多様な要素で構成され、共創と支援を促進します。



▲SHIBUYA QWS「PROJECT BASE」イメージ

### ■主な連携パートナー(順不同)

SHIBUYA QWSは、東京大学、東京工業大学、慶應義塾大学、早稲田大学、東京都市大学をはじめ、株式会社ロフトワーク、EDGEof、NPO法人 ETIC.、株式会社ミクリデザイン、ドリフターズインターナショナル、株式会社東急エージェンシー、三浦法律事務所、フォースタートアップス株式会社、HAX Tokyoなど、領域を横断しさまざまなプレイヤーと連携していきます。(2019年7月現在)

### ■会員プラン

会員組織は、個人もしくはグループで新しい価値創造に挑戦する「QWSメンバー」を中心に、法人会員「QWSコーポレートメンバー」、各分野で活躍しているリーディングプレイヤーなどSHIBUYA QWSの価値に共感し支援するコミュニティ「QWSコモンズ」の3種類で構成されます。それぞれの会員プランによって会員特典が異なり、プログラムやイベントへの優待、フロアの利用権限などが付与されます。7月4日(木)から会員募集を開始します。

※詳細はオフィシャルWEBサイト( <https://shibuya-qws.com/> )をご参照ください

### ■イベントスペース「SCRAMBLE HALL」概要

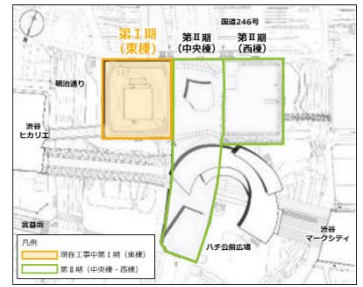
名称: SCRAMBLE HALL(スクランブルホール)  
 利用可能時間: <午前・午後> 9:00~15:00(6時間)、<午後・夜間> 16:00~22:00(6時間)  
 <全日> 9:00~22:00(13時間)  
 利用料金: <午前・午後> 230,000円(税抜)、<午後・夜間> 230,000円(税抜)  
 <全日> 420,000円(税抜) ※備品・人件費を含まず  
 面積: 約200㎡  
 主な設備: 200インチスクリーン(3面)、プロジェクター(3台)、音響設備、ライティングレールなど  
 予約期間: 利用日の6カ月前の1日より申込受付

7月4日(木)から、「SCRAMBLE HALL」の利用申込受付を開始します。

※詳細はオフィシャルWEBサイト( <https://shibuya-qws.com/space/rental> )をご参照ください

<施設概要>

名称： 渋谷スクランブルスクエア／SHIBUYA SCRAMBLE SQUARE  
 事業主体： 東京急行電鉄(株)、東日本旅客鉄道(株)、東京地下鉄(株)  
 所在： 東京都渋谷区渋谷2丁目24番12号  
 用途： 事務所、店舗、展望施設、駐車場など  
 延床面積： 第Ⅰ期(東棟)約181,000㎡、第Ⅱ期(中央棟・西棟)約96,000㎡  
 階数： 第Ⅰ期(東棟)地上47階 地下7階、  
 第Ⅱ期(中央棟)地上10階 地下2階、(西棟)地上13階 地下5階  
 高さ： 第Ⅰ期(東棟)約230m、第Ⅱ期(中央棟)約61m、(西棟)約76m  
 設計者： 渋谷駅周辺整備計画共同企業体  
 ※(株)日建設計、(株)東急設計コンサルタント、(株)JR東日本建築設計、メトロ開発(株)  
 デザイナー： (株)日建設計、(株)隈研吾建築都市設計事務所、(有)SANAA事務所  
 運営会社： 渋谷スクランブルスクエア(株)  
 ※東京急行電鉄(株)、東日本旅客鉄道(株)、東京地下鉄(株)の3社共同出資  
 開業： 第Ⅰ期(東棟)2019年11月1日(金)、第Ⅱ期(中央棟・西棟)2027年度  
 URL： <https://www.shibuya-scramble-square.com>



▲渋谷スクランブルスクエア 位置図



▲渋谷スクランブルスクエア (宮益坂交差点方面よりのぞむ)

Floor	Category	Number of stores	Event space
RF & 45F	SHIBUYA SKY (展望施設)	2店舗	
45F & 17F	Office	2店舗	
15F	SHIBUYA QWS (産業交流施設)		イベントスペース SCRAMBLE HALL
14F	Life style goods	6店舗	
13F	Restaurant	8店舗	
12F	Restaurant	9店舗	イベントスペース Scene 12
11F	Life style goods	5店舗	
10F	Life style goods	2店舗	
9F	Fashion	16店舗	
8F	Fashion	6店舗	
7F	Fashion	8店舗	イベントスペース L × 7
6F	Beauty	40店舗	
5F	Fashion	18店舗	
4F	Fashion	12店舗	
3F	Fashion	11店舗	イベントスペース THE FACE
2F	Fashion	11店舗	
1F	Foods	30店舗	
B1F	Foods	1店舗	
B2F	Foods	29店舗	



SHIBUYA SKY 俯瞰イメージ



オフィスロビーイメージ



SHIBUYA QWS SCRAMBLE HALL イメージ



3階アーバン・コア イメージ (西側より)

2階アーバン・コア イメージ (渋谷ヒカリエ連絡通路出入口口より)



1階アーバン・コア イメージ (北側より)

▲フロア構成図